

ぎょぎょう 霞ヶ浦の漁業

年 組 番
名前

霞ヶ浦では、ワカサギ、シラウオ、ハゼ、エビなどをとる漁業や、網いけすによるコイなどの養殖(育てる漁業)がさかんに行われてきました。

しかし、魚のとれる量は、昭和60年ごろをピークに少なくなっていることから、魚の数を守り、増やしていくため、漁業者によるワカサギの人工ふ化・放流事業や、ウナギの稚魚(子供)放流などが行われています。

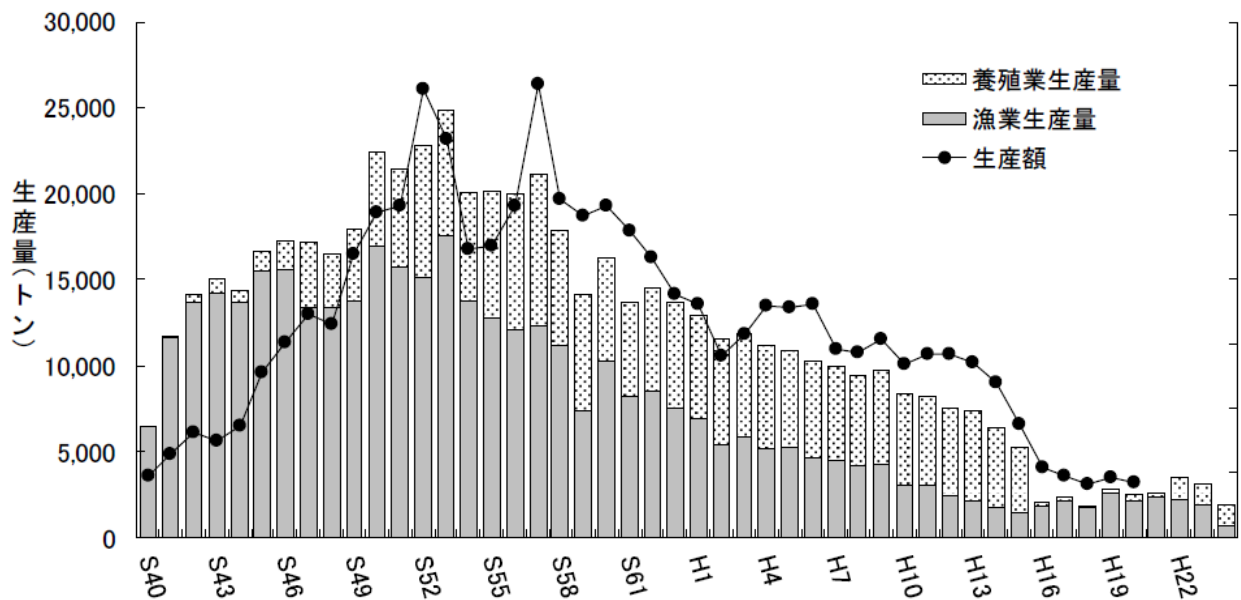


図 16 霞ヶ浦北浦の生産量と生産額の推移
※生産額は平成21年調査より統計対象外



ワカサギ漁



ウナギ稚魚放流

表9 霞ヶ浦北浦における主要漁業の操業期間及び主要魚種の漁獲時期

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	月	
【漁業種類別】														
いさざ・ごろひき網(横ひき網)	1/20 →		← 3/1											
わかさぎ・しらうおひき網(トロール網)								7/21 ←		→ 12/31				
雑魚さし網(掛網)	1/1 ←											→ 12/31		
しらうおさし網(しらうお建網)	2月末日 →		← 4/1		5/15 →							← 11/1		
ます網(張網)	1/20 →		← 3/1											
【魚種別】														
わかさぎ								←					→	
しらうお	→		←			→						←		
えび							←					→		
はぜ								←					→	
いさざあみ					←				→					
ふな・こい	→										←			

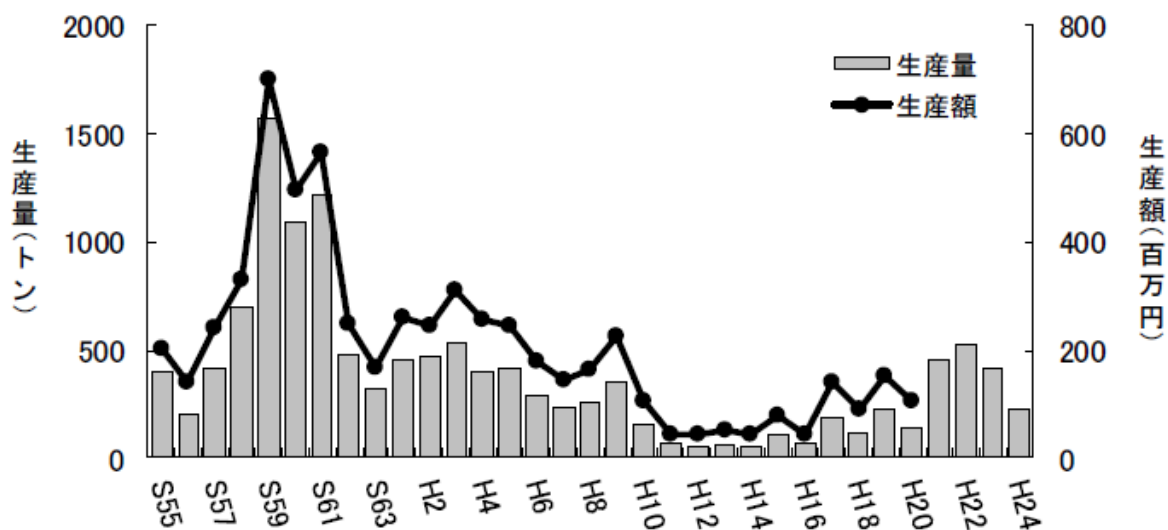


図17-1 わかさぎの生産量と生産額の推移
※生産額は平成21年調査より統計対象外

わかさぎをとるために発達した帆曳網漁業は、昭和40年ごろにトロール漁業・しらうおひき網漁業(あみぎょぎょう)に代わりました。

今では、観光のために帆曳船が出され、美しい姿を見ることができます。

* 統計は茨城県漁政課資料より

* その他学習資料

茨城県漁政課・霞ヶ浦北浦振興協議会